

# 安中市をもっと知る –高校生ワークショップ開催–



## 「まず、安中市に興味を持ってもらいたい」

若者の行政に対する関心の薄さや、さまざまな選挙での投票率の低さが指摘される中、安中市は現在、策定を進めている「安中市第3次総合計画」に、高校生を対象とした「若者の意見」を取り入れることで、行政に興味を持ってもらいたい、と考えました。

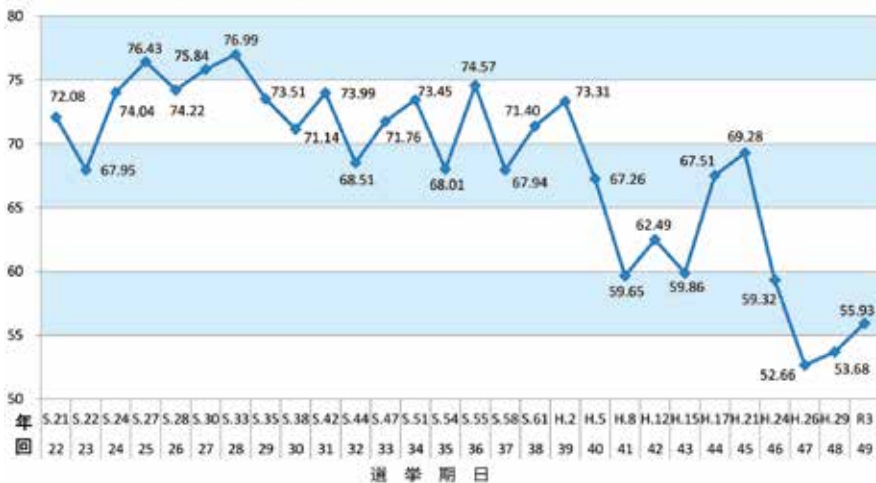
自分たちが住んでいる、通っている安中市のことをどれだけ知っているか、どのくらい関わっているかについて改めて考えてみることで、身近なこととして地

域課題や市政への関心を持つことにつながれば、という考えから今回の取り組み=ワークショップが始まりました。

市内の安中総合学園高校、松井田高校、新島学園高校から集まった約30人の生徒は日ごろ、自分たちが見ている安中市の良い面・悪い面を見つめ直し、思い描く未来のすがたを真剣に話し合ってくれました。

このワークショップを通じて、高校生は何を思い、感じ、それを大人に伝えたのでしょうか。

% 衆議院議員総選挙（大選挙区・中選挙区・小選挙区）における投票率の推移



- 注1 昭和38年は、投票時間が2時間延長され、午後8時までであった。
- 注2 昭和55年及び昭和61年は衆参同日選挙であった。
- 注3 平成8年より、小選挙区比例代表並立制が導入された。
- 注4 平成12年より、投票時間が2時間延長になり、午後8時までとなった。
- 注5 平成17年より、期日前投票制度が導入された。
- 注6 平成29年より、選挙権年齢が18歳以上へ引き下げられた。

出典：総務省HP

([https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000255919.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000255919.pdf))を加工して作成

## 総合計画ってなに？

総合計画は、市のまちづくりの基本理念と、将来像の実現に向けたまちづくりの方針を示し、その実現のために必要な市政の各分野における施策を定める計画のことで「まちづくりの憲法」ともいえるものです。

策定にあたって、多様な社会経済情勢の変化や時代の流れを的確に捉えるとともに、幅広い市民の意見の反映に努める必要があります。

現在、市は令和6年度を初年度とする第3次安中市総合計画の策定を進めています。